

2021 教室・講座・イベントの成果報告

主催者名	はまぎん こども宇宙科学館・洋光台サイエンスクラブ「環境体験教室」				
題名・副題	トンボのヤジロバーと小鳥だるまを作ってバランス実験 ～自分の体の重心と移動を体感する～				
月日・時間	7月4日(日) 10:00～12:00				
開催場所	はまぎん こども宇宙科学館 1階・会議室				
部会・講師名	自然環境部会 武澤研二	参加数	14名	講師数	7名
写真・画像					
	歩く時の重心移動を試して体感		2台の体重計に乗って体重移動値を確認		
					
	自由に作るトンボのヤジロバー		塗って組立て起き上がり小法師作り		
成果解説	<p>この教室は、ヤジロバーや起き上がり小法師の工作と体重計を使った重心移動や歩く実技で重心の働きとバランスを学ぶ体験授業です。また、動物たちと自然環境についても考えます。</p> <p>子どもたちが行う実技では、歩く時の重心移動を実感し、2台の体重計に乗って体を左右に寄せ、重心移動を体重値として自分の目で確かめました。「トンボのヤジロバー」の工作は、クリップの錘で重心を下げ、翅の位置も工夫してバランスを取り全員がヤジロバーに出来ました。自由に色塗りしたヤジロバーも楽しく作りました。「小鳥だるま」の工作ではワッシャーの錘を付けた瞬間に起き上がり小法師になり、驚きとともに重心移動を実感しました。自由に色塗りや、動物の絵を張り付けた楽しい「だるま」の起き上がり小法師を作りました。</p> <p>動物は餌を探す、逃げる、巣に餌を運ぶなど、生きるため、命を繋ぐため移動すること、そのために多様な環境が必要であること、また、地球温暖化や季節の変化が生き物のつながりへの影響を示しました。「これからも、動物たちがくらしやすいよう、自然環境をたいせつにしましょう」とメッセージを伝えました。授業のアンケートではすべての子どもたちから「楽しかった」との感想を得ました。</p>				